中堅世代は自分たちの成長に対して主体的に行動しています。

中堅世代は基礎としての教育プログラムを終えて、各診療チームへの所属となります。現在はそれぞれ救命・循環・脳分野と多様なチーム配置となっており、各所属チームで専門的な知識や技術を磨きながら診療にあたっています。また、専門的な知識に偏りが生じるため、互いに情報共有をしてジェネラリストとしてのスキルアップも目指しています。

救命分野

呼吸理学療法や物理療法などの治療技術

循環分野

心エコーや心電図の解釈、栄養についての理解

脳分野

ハンドリングなど病態に合わせた治療・介助技術

相談会の風景

多様な疾患の患者さんを担当するため、難渋症例について個々の専門的な視点からの助言をもらい、多角的側面からアプローチを検討しています。

上司からの助言

自分たちで解決できない問題や、更に専門的な技術が必要と感じた時は、上司に勉強会を依頼し知識・技術の向上を図ります。

若手を交えた勉強会

若手が持つ疑問への解決と、中堅世代の理解を深めることを目的として、後輩も交えたディスカッション形式の勉強会も開催しています。

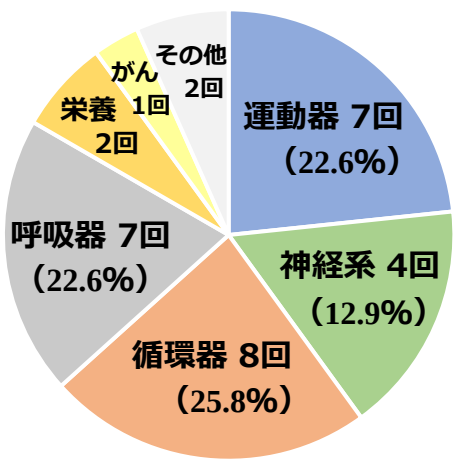
興味・関心・疑問

勉強会
相談会

⇄

臨床業務

スキルアップのための好循環を構築



勉強会分野とその回数
（2021年度 全31回）

勉強会テーマ 中堅（2021年度）

運動器　神経系　循環器　呼吸器　栄養　がん　その他

2021/4/14	胸水と無気肺の鑑別	住吉山
2021/4/27	心エコー　リスク管理	峯
2021/5/11	聴診の活かし方	八木
2021/5/14	栄養(基礎、リフィーディング症候群)	住吉山
2021/5/18	循環器患者の運動生理	増井
2021/5/20	α、β受容体と薬剤　～リスク管理～	峯
2021/5/25	ウィーニングから考える呼吸器設定	八木
2021/5/28	総復習　症例検討　discussion方式	住吉山
2021/6/1	スクイージング	栗山
2021/7/14	循環器の臨床　～コンフリクトマネジメント～	宮本
2021/8/3	外傷患者の臨床　～足関節へのアプローチ～	貴志
2021/9/15	症例発表（HFpEF）	住吉山
2021/9/15	症例発表（膵炎）	峯
2021/11/22	長下肢装具を使用した歩行練習	田中
2021/12/7	歩行に対するアプローチ　基礎編	辻井
2021/12/14	歩行に対するアプローチ　IC～Mst編	辻井
2021/12/16	血液内科の病態解釈	Dr白石（増井）
2021/12/17	心エコーの見方	峯
2021/12/22	歩行に対するアプローチ　Mst～TSt編	辻井
2021/12/28	歩行に対するアプローチ　Tst～遊脚期編	辻井
2022/1/14	起居動作のハンドリング	菅井
2022/1/21	起立動作のハンドリング	菅井
2022/1/28	歩行のハンドリング	菅井
2022/2/8	栄養から考える理学療法の負荷設定	八木
2022/2/18	外傷患者の臨床　～物理療法の選択と使用方法～	住吉山
2022/2/21	スクイージング	住吉山、八木
2022/2/28	テーピングを使用した評価・治療	辻井
2022/3/7	臨床が見える　～血液データ、血液ガス～	住吉山
2022/3/14	臨床が見える　～心エコー～	峯
2022/3/22	臨床が見える　～COVID-19～	八木
2022/3/28	臨床が見える　～心電図～	峯

まとめ

- 各領域で身に着けた専門性を互いに共有する機会を設け、中堅世代全体として技術や知識のスキルアップを図っています。
- 上司に助言を頂くだけでなく、後輩にも情報を共有し新人～中堅世代が自ら学ぶ、積極性の高いセラピストを目指して取り組みを行っています。